

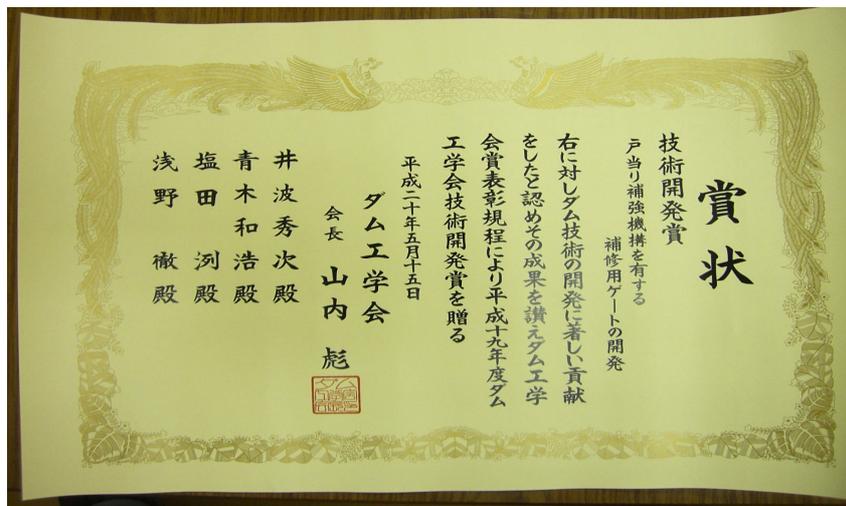
## ダム工学会で技術開発賞を受賞

5月15日に開催されたダム工学会第18回通常総会において、「平成19年度ダム工学会賞」の表彰式が行われ、JPハイテックと当社が応募した「戸当り補強機構を有する補修用ゲートの開発」が「技術開発賞」を受賞しました。同賞は、ダムの調査、試験、設計、施工または維持管理等において、創意工夫に富む技術を開発、実用化し、ダム技術の発展に著しい貢献をなしたと認められた個人、または団体に対して授与されるものであります。

今回受賞となった戸当り補強機構を有する補修用ゲートは、田子倉発電所放水口ゲート戸当り金物補修用として開発したものであり、ゲート全閉時に強度不足となる既設戸溝コンクリートに対して、独自に開発した補強機構を用いることにより、従来型の補強対策に比べ、工期・工事費を大幅に縮減すると共に施工安全性を高めることを可能としました。

現在、特許出願中ではありますが、既に数社から引合いを受けています。

ダム工学会で名誉ある賞を受賞したことを励みに、本技術の更なる発展・普及に向けて努力していきます。



### —受賞者—

- ・開発電子技術株式会社  
(元株式会社JPハイテック)  
井波 秀次 主幹 殿
- ・株式会社JPハイテック  
塩田 洸 常務取締役 殿  
青木 和浩 調査役 殿
- ・株式会社栗本鐵工所  
浅野 徹



株式会社栗本鐵工所  
機械システム事業本部 鉄構事業部  
浅野 徹